

## 平成 29 年度 研究計画書

### Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語・日本文化専攻 助教
氏名 Name	永原順子
専門分野 Academic Field	日本文化学・宗教民俗学

### 平成 29 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	1) 水の怪異伝承について 2) 「謡（うたい）」文化の意義				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
1) 水の怪異伝承について 河川・湖沼・海洋等の水と人が接する場、あるいは水そのものに関する伝承は、国や時代によって多様なものが存在する。その中でも、災害や水難事故に関連する怪異伝承は少なくない。それらは、水に関する祭祀や禁忌などの信仰的側面だけでなく、各地の地理的状況や言語体系とも相互に影響しあっている。本研究では、国内外の水に関する怪異伝承を調査し、各地の人々の水に関する異界観の特徴について明らかにする。					
2) 「謡（うたい）」文化の意義 日本の各地方には、祭礼、通過儀礼、各種の祝い事や宴の際に、能の謡いの一部分を謡う習慣がある。よく知られた例としては、婚礼の宴において能「高砂」の一節を謡うものが挙げられるが、それすら近年はあまり聞かれなくなっている。本研究では、各地の大衆が享受した能の「謡」文化を可能なかぎり調査し、人々の生活（教育・娯楽・年中行事等）における「謡」の意義についてまとめる。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	1401	2804	2851	3301	
キーワード Keywords*2	怪異伝承	異界観	祭礼	謡（うたい）	大衆文化